

事業所名 第一リタの心 療育学苑 (児童発達支援)

支援プログラム (参考様式)

作成日 2025 年 3 月 1 日

法人 (事業所) 理念	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学ぼうとする力を育てます ・「全ての子どもは天才である」という考えを前提に「心の力」「学ぶ力」「体の力」を培います ・リハビリテーション専門職や経験豊富な児童指導員それぞれの専門性を発揮し、お子さま一人一人に合わせたプログラムを立案し実施いたします 							
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・周囲の様子や指示、自分の出来ることに気づき、自ら行動していく力を育みます ・一定した生活の流れを提供します：一連の流れを理解し、見通しを持って、次の行動を自ら気付いてやれるようにします。また、積み重ねで日常生活動作の獲得が促され、「できた」という感覚を味わえるようにします ・担当職員との安定した愛着関係を築き、安全・安心の関係の中で、いろんなことにチャレンジできるように支援します ・年齢や発達段階に合った運動遊びや手指遊び、創造遊びなどのさまざまな遊びを提供します。 ・意識や注意がそれしてしまうときには、視覚刺激等を用いた流れの説明や分かりやすい場面の設定、ひとつの活動時間を短めにするなどの環境側の工夫を行うとともに「場」や「他児」への注目を促し、集団で行動する基礎をつくります ・場面や気持ちに合わせたことばかけをし、模倣することで表現を広げていきます。それには、遊びを通して担当と安定した関係を築き、そのなかでの気持ちや遊びの共有、コミュニケーション力を支援します 							
営業時間	9 時	30 分	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康状態を把握し体調不良やケガの状態にあわせて活動内容を調整します ・気温の変化や季節の変化にあわせて、一緒に衣類の調整・確認を行います ・活動の切り替わりでトイレに行くタイミングを声掛けします 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具や道具の操作への指導、操作を見守り、遊びの幅が広がるようにします ・身体感覚、ボディイメージを意識できるような遊び (歌を伴う手遊び・お遊戯、バランス等) を取り入れます 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・やり終えたことへの積み重ねを見る化していきます ・気がそれそうなときには、働きかけで気づき促します [スケジュールを絵カードで表示：声掛け・促し] 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カード遊びやセリフのある設定遊び・様々な活動を通して、多くの言葉に触れるような環境を作ります ・自分の思いが伝わる経験が出来るような支援を提供します ・名称、用途、動作において、言葉の意味を理解し、言葉の幅を広げていきます 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中でやり取り遊びや役割がある活動を通してお友だちと関わる経験を積みみます ・楽しい雰囲気、集団への拒否感を抱かないよう工夫します。手つなぎや順番を待つこと等集団を意識する遊びを取り入れます ・定期的に新しい活動を取り入れていくことで、活動にスムーズに入っていくよう支援を行います ・制作活動を通じて「やり遂げた」という達成感を感じられるよう定期的に制作活動を実施します 						
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際、こども園や幼稚園の先生との面談にて当苑の様子を細かく話したり、様子を具体的に聞いていきます。また、必要な際にはこども園や幼稚園へ様子を見に行き、保護者の方へお知らせいたします。 ・送迎支援：保護者の方の送迎が難しいため、希望時間と事業所の送迎時間を調節しながら、こども園⇄事業所までの送迎を実施いたします ・欠席支援：急病等によりご利用を中止された場合は、連絡調整や相談援助を行います 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて事業所内相談を行い、ご家族と情報を共有する中で、助言や他機関に繋げるなどの対策を取り、悩み・不安の軽減に努めます。こども園や他機関とも、本児に対して支援のあり方などの相談・情報共有が必要な時は、相談に乗り、助言などを行います ・移行支援会議やカンファレスへ参加します 					
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で様々な指導をされている方に協力を依頼します ・対応は基本的に任せますが、迷ったときには援助します ・関係する他機関に様子を報告するなど情報を共有し、密な連携を図ります ・通所支援連絡会へ参加し情報収集に努めます 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・法廷研修 (虐待防止、感染症予防、人権、送迎事故防止など) を実施します ・ケース検討会を実施します ・外部研修会への参加します 					
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事 ・保護者会、事業所開放週間にてピアサポートを実施します 							